

ISO/IEC TR 29110-3-4

Autonomy-based improvement method for VSE

国際規格提案状況

塩谷和範
ISO/IEC JTC1 SC7/WG24 エキスパート
慶應義塾大学 SDM研究所 VSEセンター 研究員
(www.vse.jp)

自己紹介

- 塩谷 和範 (consulting.saki@gmail.com)
 - ISO/IEC JTC1 SC7 WG24(VSE) 小委員会エキスパート
 - 2006年5月のSC7 Bangkok総会でWG24立ち上げ以来審議参加
 - JIS-X0165-2(ISO/IEC 29110(VSE)) 『小規模組織のソフトウェアライフサイクルプロファイル-第2部: 枠組み及び分類指針』 原案作成委員 (JISA主管) (2011/5月~)
 - 慶應義塾大学SDM研究所VSEセンター-研究員 (2011年5月~)
- SRAでの仕事
 - SRA-KTLで開発環境とプロセス担当 (~2010/2月)
 - SRA社内プロジェクトのISO/IEC 29110アセスメント試行を指導
- 現在の立場: (2011年5月にSRAを定年退職)
 - VSEプロセスエキスパート (個人)

国際標準化委員会と分業別標準について

- ISOとIECとの合同委員会 (JTC 1) の下のソフトウェア及びシステム技術専門委員会 (SC 7)
 - ISO/IEC JTC 1/SC 7 Software and systems engineering
- SC7/WG24小規模組織のソフトウェアライフサイクル小委員会
 - ISO/IEC JTC 1/SC 7/WG 24 SLC Profile and guidelines for VSE*
- *VSE: Very Small Entity

WG24国際委員会の目標

- VSEでも活用できる国際標準を目指す
 - 大多数のVSEは、現状のプロセス標準やCMMIなどを研究し修整 (Tailoring)、実施する余裕がない
- 軽量な修整済のVSE向け標準を作成・普及
 - ソフトウェアプロセス規格(ISO/IEC 12207) 及び
 - 開発ドキュメント規格 (ISO/IEC 15289) から
 - VSEに必須な最小限の開発コアプロセスとドキュメントを切り出し、再構成し、プロファイル仕様 (プロセスと対応ドキュメントの規定集) を作成する。
 - プロファイル仕様に従った開発プロセス手引きを提供
- VSEセンターを設け参考資料・ツール提供などの支援実施

小規模組織のソフトウェアライフサイクル-既存規格の再構成

- 小規模組織(VSE)のために、必要な複数の既存規格の規定要素を引用/参照し、対象分野向けに利用しやすく再構成し、新たな標準を構成する。

小規模組織のソフトウェアライフサイクル標準の構成 (2011年制定)

- VSE標準は、既存規格の規定要素の参照の仕組みを定義(part 2) し、それに基づきプロファイル仕様(Part 4)を作成し、仕様に基づく具体的な技術と管理の手引(part 5)などを規定している。

アセスメントと自立的改善との補完関係

■ 『自立的改善手法』は、現場からの気づきによるプロジェクトへのアプローチを支援し、解決し改善すべき問題の探索をガイドする。

■ 『アセスメントの手引』は、強化し克服すべき弱点の発見するために、VSEプロジェクトを診断する包括的なアプローチを提供する。

2014.3.18 K.SHIOYA (ISO/IEC/JTC1 SC7/WG24) @ VSE Center at Keio-SDM

自立的改善手法 問題気づきシート利用例

Problem Awareness sheet of autonomy-based improvement for VSE

2014.3.18 K.SHIOYA (ISO/IEC/JTC1 SC7/WG24) @ VSE Center at Keio-SDM

VSE版SPINA³CH問題気づきシート例 (npt6原案)

2014.3.18 K.SHIOYA (ISO/IEC/JTC1 SC7/WG24) @ VSE Center at Keio-SDM

自立的改善サイクル (VSE版SPINA³CHの例示 付録A)

2014.3.18 K.SHIOYA (ISO/IEC/JTC1 SC7/WG24) @ VSE Center at Keio-SDM

ISO/IEC 29110-3-4 草案 (付録A.1 Method Concept)

■ 例: SPINA³CH 手法 (VSE 基本 Profile)

- A.1 SPINA³CH 自立的改善手法の概念

2014.3.18 K.SHIOYA (ISO/IEC/JTC1 SC7/WG24) @ VSE Center at Keio-SDM

ISO/IEC 29110-3-4 草案(Annex B (Informative))

■ 多様なVSEのSPINA³CH手法への適用法

■ 各プロファイルのプロセスやドキュメントに対応したシートを準備

2014.3.18 K.SHIOYA (ISO/IEC/JTC1 SC7/WG24) @ VSE Center at Keio-SDM

TR 29110-3-4 提案までの道のり (2012/10/26更新)

- 12/9 ■ 原案準備 & 英訳 (npt6)
 - SPINA³CHを元にした原案(メモ)作成
 - WG24説明用資料作成
 - 普及実績まとめ
- 12/11 ■ 草案作成 (npt6)
 - 国際WG24コメント集約
 - 根拠データまとめ
 - たたき台作成作業
- 13/3 ■ 原案審議(国内WG24:伏見(主査))
 - 10/30 草案(メモ)審議
 - 10/30 説明資料審議・承認
- 13/5 ■ ブエノスアイレスWG24会議
 - NWIP(案)説明 & 協力要請
 - WG24提案NWIP同意取り付け
 - 根拠データ収集協力要請
- 13/7 ■ 草案審議(国内WG24)
 - 草案, NWIP(案)審議→国内SC7承認
- 13/7 ■ モントリオールSC7総会
 - NWIP(案)及び原案審議
 - WG24提案NWIP総会決議へ
- 13/7 ■ PDTR投票コメント解決などを支援 (npt6)
 - NWIP&PDTR投票開始
 - コメント審議(国内WG24)
 - コメント審議・回答・訂正・改訂

TR 29110-3-4 発行までの道のり (2012/10/26更新)

- 13/11 ■ コメント解決処理 (npt6)
 - コメント解決 & 訂正・改訂作業
 - PDTR 2原案作成
- 13/12 ■ 2013/11 WG24中間会議
 - コメント解決作業
 - PDTR.2原案審議(国内WG24)
 - コメント案 & 原案審議→国内SC7承認
- 14/1 ■ PDTR.2投票開始
- 14/5 ■ DTR原案作成 (npt6)
 - 2014/5 SC7 Sydney総会
 - コメント案 & DTR原案審議
 - DTR投票総会決議へ
- 14/7 ■ DTR投票開始
- 14/11 ■ 2014/11 WG24中間会議
 - コメント解決作業
 - コメント審議(国内WG24)
 - コメント解決案(エディタ)提出
- 15/1 ■ 国際TRに基づくSPINA³CH普及活動 (npt6)
 - 国際TR発行へ
 - 2015/5 SC7 Brazil総会(2年期限)

Roadmap: ISO/IEC TR 29110-3-4 Autonomy-based improvement method (Updated 2014/02/08)

- 12/9 ■ Planning Draft (IPA-SEC & Japan WG24)
- 12/11 ■ SC7/WG24 Buenos Aires meeting
 - Presentation of NWI Proposal of "Autonomy-based improvement method" and request for participation
 - Ask to submit NWIP by WG24
 - Ask quick survey or SPI report (if needed)
- 13/3 ■ Compiling Draft (IPA-SEC & Japan WG24)
 - Comments and ideas from WG24
- 13/5 ■ SC7 Montreal Plenary meeting
 - Editing & review draft PDTR.0
 - Submit SC7 disposition of NWIP with PDTR 29110-3-4 "Autonomy-based improvement method" by WG24
- 13/8 ■ NWIP&PDTR Combined Ballot
 - Disposition of Comments (WG24)
 - Accepted and got participation of 5 NBs
 - Review comments, accept, revise text, make disposition

Roadmap: ISO/IEC TR 29110-3-4 Autonomy-based improvement method (Updated 2014/02/08)

- 13/11 ■ 2013/11 WG24 Dublin Intermediate meeting
 - Comment resolutions of PDTR ballot comments (only Canada)
- 13/12 ■ Refine and make Draft PDTR.2 (WG24)
- 14/1 ■ Submit for PDTR.2 Ballot
- 14/6 ■ 2014/6 SC7 Sydney Plenary (WG24)
 - Comment resolutions & review draft DTR
 - Prepare SC7 disposition to DTR ballot
- 14/8 ■ DTR Ballot
- 14/11 ■ 2014/11 WG24 Intermediate meeting
 - Comment disposition of DTR ballot results
 - Submit dispositions to ITTF
 - ...
- 15/5 ■ 2015/5 SC7 Brazil plenary (WG24)
- 16/5 ■ Publish TR 29110-3-4, make it freely available
 - Project due in 36 months (default track)

Deployment Package と VSEセンターネットワーク

■ VSEセンターネットワークで、VSE標準活用のための配布パッケージを無償提供、自律的改善手法も提供予定

Autonomy-based Improvement Method

SPINA³CH demonstration at VSE-Center

VSEセンター実証実験の紹介

塩谷和範
ISO/IEC JTC1 SC7/WG24 エキスパート
慶應義塾大学 SDM研究所 VSEセンター研究員
(www.vse.jp)

VSEセンターの実証実験の概要紹介(1)

- 慶應大学VSEセンターは、IPA/SECからの委託を受けSPINA³CH自律改善手法の実証実験を実施した。(2011/12/26~2012/6/29)

「自律のプロセス改善手法有効性評価報告書」
<http://www.ipa.go.jp/sec/softwrengengineering/raports/20120928.html>

VSEセンターの実証実験の概要紹介(2)

- **メソッドおよびワークシート評価**
 - **◎高評価**
 - 「問題気付きシート」ならびに「問題気付きシート(詳細)」の評価が高い
 - 「問題分析絞り込みシート」の評価が高い
 - ステップ1~3の評価が高い
 - ▼ **課題**
 - ステップ3.問題絞り込み→ステップ4.ワークシートの選択が難しい
 - 別分野のバリエーションが欲しい
 - 事例データベースが欲しい

VSEセンターの実証実験の概要紹介(3)

- **メソッド有用性**
 - プロセス改善未経験者への導入指針として有用
 - モデルベースの改善アプローチの視点を養う手法として有用
 - モデルと改善事例が結びついた実践的ノウハウを提供するツールとして有用
- **メソッド評価**
 - **○:手法導入の敷居が低く扱いやすい**
 - 問題点が例示されていて、問題の発見と因果関係分析に取り掛かり易い
 - 改善策の事例が提示されており、改善策を検討する際の参考になる
 - **△:改善すべき点**
 - 改善検討ワークシートの構成や使い方に改善の余地がある
 - 手法のステップによって、説明の詳細さのバラツキがある

VSEセンターの実証実験の概要紹介(4)

- 慶應大学VSEセンター主催『SPINA3CH自律改善メソッド』1日体験セミナー (2012/5/18)
- 日本SPIコンソーシアム主催ソフトウェアプロセス改善カンファレンス(SPI Japan 2012)で、SPINA3CH手法をISO/IEC 29110に規定するソフトウェア開発プロセスに適用した小規模開発向けプロセス改善メソッドワークショップを開催 (2012/10/12)

VSE標準関連資料入手先

- **JIS参照/購入**
 - 日本規格協会(<http://www.jsa.or.jp/>)から購入
 - JISC (www.jisc.go.jp)のJIS検索でJIS-X0165-2を参照
- **ISO Catalogue**
 - www.iso.chから購入 (ISO/IEC 29110 Part 2,4)
 - http://www.iso.org/iso/catalogue/catalogue_3catalogue_detail.htm?number=51151
 - http://www.iso.org/iso/catalogue/catalogue_3catalogue_detail.htm?number=51154
 - 普及促進用無償規格サイト (Part 1,3,5無償公開中)
 - standards.iso.org/ftp/PubliclyAvailableStandards/051150_ISO_IEC_TR_29110-1_2011.zip
 - standards.iso.org/ftp/PubliclyAvailableStandards/051152_ISO_IEC_TR_29110-3_2011.zip
 - standards.iso.org/ftp/PubliclyAvailableStandards/051153_ISO_IEC_29110-5-2_2011.zip
- **VSE Centerサイト(カナダETS)**
<http://profs.etsmtl.ca/claporte/english/VSE/>
 - Federation of Thai Industries (F.T.I.): <http://www.center-tpc.net/>
 - VSE Center (慶應義塾大学SDM研究所): www.vse.jp

ご清聴ありがとうございました。

- ご質問・ご意見を承ります。
- 後日のご質問は、次までお願いします。
 - 塩谷和範: consulting.saki@gmail.com
 - VSEセンター: <http://www.vse.jp>
 - VSEセンター事務局: office@vse.jp